

生きいき



公園の芝刈り作業（甲斐市赤坂台総合公園）

公益社団法人 峡中広域シルバー人材センター

〒400-0115
山梨県甲斐市篠原2644番地3
TEL 055-279-6626
FAX 055-279-6620
<http://www.kyochu-sjc.jp/>
E-mail: kyochu@sjc.ne.jp
会員数 826人（9月1日現在）
（男性 580人、女性 246人）

目次

- 2頁・平成27年度定時総会
- 3頁・平成27年度予算概要
・受賞者の声
- 4頁・安全と各種講習会
- 5頁・普及啓発PR活動
・職群班訪問
- 6頁・発注者からひとこと
・私たちの奮闘記
- 7頁・会員のひろば
・甲斐路
- 8頁・事務局からのお知らせ

請負事業の拡大や派遣事業の推進 地域支援事業に取り組む 平成27年度定時総会

平成27年度の定時総会が6月2日(火) 昭和町総合会館において、出席者193人、委任状138人、書面による議決権行使書342人、合計673人で、開会に必要な定足数を満たして開催されました。

開会にあたり、保坂理事長より

「これまで請負契約で受注していた事業を法令順守の観点から派遣事業に移行したことや安全性を考慮し契約中止した事業等で実績が減少した。今後は従来の請負事業の拡大と派遣事業の推進を図り、さらに中長期計画の策定を行うとともに介護保険制度の改正に伴う地域支援事業にも取り組んでいく」



挨拶をする保坂理事長

との挨拶がありました。

次に、センターの発展に貢献された会員19人に表彰状と記念品が贈られました。

また、来賓として甲府公共職業安定所の田中勝次長、構成市町を代表して昭和町議会三井猛議長並びに山梨県SC連合会の角田義一会長から、それぞれの立場でセンター事業へのご理解と激励の祝辞をいただきました。

その後、保坂理事長が議長に選出され、事務局から「平成26年度は公共事業、民間事業ともに安全・適正就業推進のため、運転業務とスーパー食品関連業務の派遣事業へ移行と一部契約の見直しで契約額が昨年度に比べ減少したことと、平成27年度はこれまでの請負事業に加え派遣事業におよ一層取り組み、また、女性会員の就業機



熱心に聞き入る会員

会の拡大を図っていく」と報告事項の説明がありました。

以下、審議・承認された議案の概要です。

報告事項

(1) 平成26年度補正予算

(2) 平成26年度事業報告

(3) 平成27年度事業計画

及び予算

いずれも意見等はなく、満場一致で了承されました。

決議事項

(1) 平成26年度決算について

監査報告

いずれも意見等はなく、満場一致で承認可決され、定時総会を終了しました。

表彰された皆さん

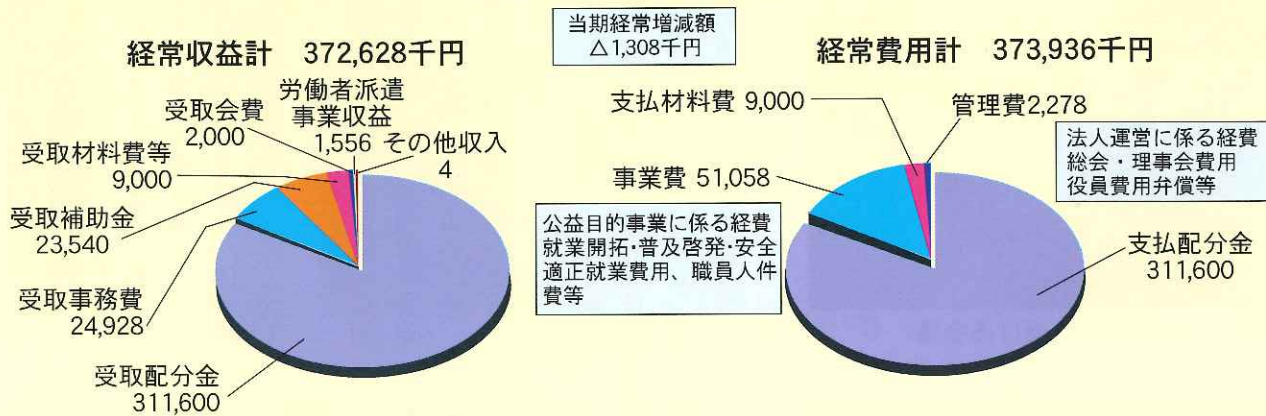
◇会員表彰受賞者(敬称略)

竜王	小田切太一
小林 正躬	小田切太一
木村 勝子	小山 征機
玉木 勝美	
敷島 高橋 基次	
双葉 有泉 君江	興石 一雄
功刀 忠	白須とし子
猪股 信之	
玉穂 岩野 弘子	伊藤 剛
廣瀬 久昭	廣瀬志津恵
田富 中澤 辰雄	
長澤 良一	笹本 剛
石原 健治	

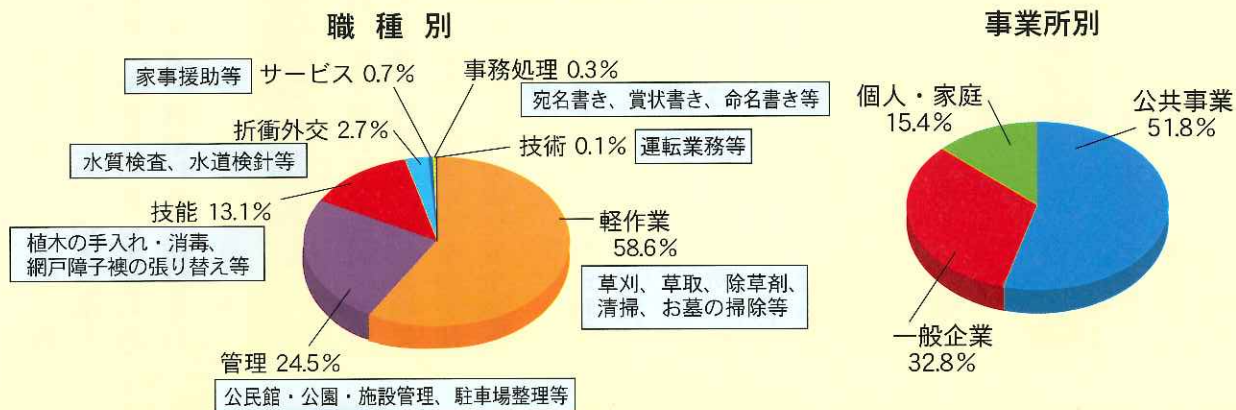


受賞者の皆さん

平成27年度予算概要



平成26年度事業実績の内訳



事業実績と会員数の推移



せん。
ターの更なる発展を願ってやみま
感謝申し上げますとともに、セン
を心の支えとして健康に留意し、
これからも元気で頑張りたくと思
思っております。
シルバー人材センターの皆様
に

が経ちました。
誕生と同時にシルバー人材セン
ターの会員になり、10年になりま
す。草刈班に入り先輩たちの良き
指導により、今では後輩たちを指
導する立場となりました。
就業時には朝一番で今日の仕事
の内容を良く話し合いながら、事
故は絶対出さないように心掛けて
います。
老体を保持して仕事のある日は
楽しく就業し、年とともに体も衰
えていく一方ですが、今日の表彰
を心の支えとして健康に留意し、
これからも元気で頑張りたくと思
思っております。



双葉地区
奥石 一雄

受賞者の声

安全と講習会

草刈り作業会員 安全教育講習会

平成27年5月19日と21日の2日間、基本教育を甲斐市竜王北部公民館で行い73人が受講し、19日の午後に実技教育を双葉水辺公園で行い26人が受講しました。

草刈作業会員安全教育実施要領により、ベテランの会員でも3年に一度は基本教育が必須のため、刈払機を使用する全会員が受講する事になります。

また、新人と前年度事故を起こした会員は、基本教育及び実技教育の受講が必須のため正副安全委員長から基本的な内容の復習や、職員から過去の事故状況の解説が



実技教育を受ける会員

行われました。

安全対策を実施しない場合、就業規約に基づき会員が損害賠償の義務を負う可能性もある事等もあり、受講者は真剣に耳を傾けていました。

安全運転講習会

平成27年7月14日と23日、甲斐市竜王北部公民館で、運転業務に就業する会員と就業中に車両を使用する会員91人を対象に安全運転講習会を開催しました。

山梨県交通安全協会の渡辺雅彦様を講師に「交通事故防止対策」について講義を受けました。

運転操作は「認知・判断・操作」の繰り返しであり、特に高齢者は一つ一つの動作が遅くなるため、今まで「時速50kmで走行していた所を45kmに」速度を落とすことで余裕をもった運転を行う事が効果的との説明がありました。

安全巡回の実施

今年も7月から9月にかけて、7回の安全巡回を実施しました。対象は損害賠償事故の多い刈払機による草刈り業務や脚立等から



草刈り作業の安全巡回

転落する等、傷害事故の多い植木剪定業務を中心に行いました。

巡回内容は①自分の身を守る安全対策②周囲を守る安全対策③作業の実施状況等についてチェックリストに基づき確認し、良い点や悪い点と今後改善が必要な点等をリーダー会員に通知します。

また、第2回安全巡回では山梨県シルバー人材センター連合会の安全パトロールも同時に行われ、昨年重篤事故が発生した植木剪定業務の事故防止対策と安全委員会及び安全就業に関する活動が適切に行われているか確認が行われ、良好との結果を頂きました。

地域支援事業説明会

介護保険法の改正により介護予防日常生活支援総合事業が市町村に移管され、地域支援事業として取り組むにあたり、6月に3回に分け説明会を実施しました。

家事援助を希望する女性会員88人中、65人の会員が参加し、甲斐市長寿推進課の職員を講師に招き制度内容について勉強し、その後センター職員から従来の家事援助事業との違い及び接遇等について説明を受け、就業にあたっての基盤づくりを行いました。

参加者は皆熱心に聞き入り、他で就業中の会員も、出来る限りこの事業へ協力をしたいと話していました。



説明会に参加した女性会員

PR活動・職群班

れんげまつり 玉穂地区

平成27年4月29日、中央市れんげ祭りが開催され、玉穂地区の理事・班長を中心にセンターのPR活動を行いました。

毎年恒例になっている輪投げゲームで見事に入った方に鉢花のプレゼントを行い、長蛇の列ができました。また、入会や仕事の募集等を掲載したチラシを配布し、当センターの普及啓発を行いました。



盛況だったシルバーコーナー

健康管理講習会と普及啓発G・G大会

5月27日センターの普及啓発事業として、双葉スポーツ公園で健康管理講習会及びグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。



甲州弁ラジオ体操を行う参加者

朝から晴天に恵まれ、センターの会員87人と一般の方171人が参加し盛大に実施することができました。また、当日は甲斐市チャレンジデーということもあり、参加率向上にも貢献しました。健康管理講習会では昨年を引き続き、山梨県ラジオ体操連盟理事長の岡部和子先生に講師をしていただき、甲州弁ラジオ体操を楽しみました。

その後48チームに分かれ、グラウンド・ゴルフ大会を実施しました。チーム編成は当日行うため、初対面の方ばかりでのチームでしたが、ゲームが進むにつれお互いに励ましあい楽しいひとときを過ごしました。

職場班訪問

田富地区除草班

猛暑の続く7月に、昭和バイパス添いの常永川河川敷（中央市田富流通団地東側）で作業している田富地区除草班を訪ねました。

ここは春夏秋冬、季節ごと色々な花が咲き、通行する人たちを楽しませてくれる場所です。

今は芙蓉が見事に咲いています。次に咲く花の苗、球根などは残して除草しなければならぬので、作業が大変とのこと。これから咲くコスモスも、残さなければなりません。



田富地区除草班メンバー

メンパーは、男性3人女性3人で71歳から80歳の6人です。グループが出来てから10年が経過し、途中何回かメンバーの交替もありましたが、発足当時から気の合うベストメンバーとのことでした。今の暑い時期は、朝6時から午前中の暑くなる前まで仕事をしているそうです。作業中は他のメンパーを意識しながら常に動いているので、仕事がとてもはかどることです。休憩時間を楽しみに猛暑の中頑張っていました。

年に数回食事会を行っていて、気心が知れた6人での仕事は楽しく、「できれば除草した後の綺麗になった結果を見て欲しいな」と話していました。

この他にも公園の花壇の手入れや一般家庭の除草もあり、仲間での仕事をする喜びを皆さん笑顔で語ってくれました。



常永川河川敷除草作業

私たちの奮闘記

派遣特集

発注者からひとこと

「ヒヤリ・ハット」記録ノートで安全対策
 竜王地区 津金 晴美
 昨年の4月に設立した「甲斐市バイオマスセンター」に、私達は派遣社員として勤務しています。メンバーは4人、二人一組で市立の小中学校、保育園、合せて18施設の給食残渣を回収しています。その残渣を処理装置に投入して、再生エネルギー資源から、液肥を造っています。作業は単調ですが、車の運転、



様々なご提案を期待

(株)イトーヨーカ堂甲府昭和店
 私共は、昭和町西条に総合スーパー「イトーヨーカドー」を営業しており、地域のお客さまに支えられ、おかげさまで今年、開店15周年を迎えました。当店は平成14年よりシルバー人材センター様から会員さんをご紹介いただいております。現在は36名の会員様のうち6名の方が派遣で従事されております。業務内容は、食品の製造・加工、実演販売をはじめ、多岐に渡



写真右が津金さん

「ヒヤリ・ハット」記録ノートで安全対策
 私たちは、ミーティングで年間2年目の今年は、安全作業の強化の目標を掲げて、活動しています。架台上での作業は、常に危険が伴います。

ります。当店は毎日夜10時まで年中無休で営業しているため、この営業時間に対応した就業シフトを組んでいた、大きな大変助かっております。超高齢社会に突入した今、当店においてもご来店されるお客さまの年齢層も広がっており、特にご高齢のお客さまが増えていることから、会員様からの助言は大変貴重なものです。今後もお客様の立場に立った様々なご提案を期待しております。どうぞよろしくお願いいたします。

を図る、特にソフト面に着目することになりました。運転中、作業中に「ヒヤリ」とした事「ハット」した事をノートに記録する。そして、そのノートを皆で活用し、共有しながら、安全対策の目標値「ゼロ」を目指し頑張っています。

お客様の立場になって

竜王地区 小田切照子

イトーヨーカドーの惣菜部に就業以来、毎朝のミーティングでは、「いつも自信と情熱を持って、お客様には最大の満足と感謝の心を忘れないように」と皆で誓いの言葉を提唱いたします。9時開店の朝は冬場などまだ薄暗い内に出勤します。開店前の2時間は全員一丸となり、全商品を出せる様に必死に頑張る、まさに戦場のような感じです。私たちの仕事は数種類のサラダやちらし寿司等を作り、パックをして値札を付けてお店に並べます。以前お客様の背中についた木のゴミくずを、お声をかけてから取り除き作業着のポケットへ入れた事を大変喜んで頂き、上司からも褒めてもらいました。ほんの小さな事だったのでありますが、この仕事をしていた良かったと、心から喜びました。これからも感謝と笑顔を忘れず、お客様の為に頑張ります。



会員のひろば



自然と魚が大好きで、40年位前から溪流釣りを楽んでいます。手作りの毛針を使ったテンカラ釣りです。写真は野呂川で釣った岩魚（35cm）です。

溪流釣り

竜王地区 大澤 明法



溪山無盡

書道

田富地区 佐原 長男

孫の命名を書こうと思ったのをきっかけに、66歳から始めました。73歳まで習い玄遠流7段を取得して目標を達成しました。

私の健康法

食から健康づくり



双葉地区 小澤 マサエ

料理好きな私は、食を通して健康づくりをしています。

まず、梅作りは毎年かかせません。中梅を使った「酢漬けのかりかり梅」、塩でもんだ梅を氷砂糖と酢を使って漬けます。冷蔵庫で保存して1年で食べ頃を迎えます。シソを入れてもおおいしく食べられます。

また、2年半前から黒にんにくを作っています。使うにんにくは6面の青森県産です。作り方は簡単、炊飯器にタオルを敷いてその上ににんにくを2段にして並べ、またその上にタオルを敷き、1日1回上下をひっくり返して、14日間保温します。12日目位からにんにくが真っ黒になります。

出来上がったにんにくには臭いがほとんどありませんが、作る時は臭いが発生するので、駐車場

甲斐路

ふるさとの祭り (4)

「お山の神さん」

豊富地区

豊富の南方標高934mの「たいら山」の頂上付近に鎮座する山之神社の祭典です。祭神は大山祇命で木花開耶媛の父神であります。

養蚕が盛んなころは、養蚕の守護神として近郷養蚕農家から崇められてきましたが、古くは江戸時代から商売繁盛の神様として信仰され遠くは京浜方面の信者が多いといわれています。境内には東京講、山之神豊蚕講、上手山之神講、今福講等の講名の石碑が立ち並んでいます。

やべランダで作ると良いです。1日1回ひとかけ朝ごはんを食べた後口にします。お蔭様で我が家は、風邪をひくことがありません。黒いものは体に良いと言われ、がん予防にもなるそうです。皆様も作ってみたいかがでしようか。



酢漬けのかりかり梅と黒にんにく

祭典は4月と10月の17日に行われ、大鳥居地区の6つの集落が1年交代で順番に当番をつとめ、行っています。

祭りの前には大鳥居全体で山の道づくり、縄ないなど準備をし、当番の人たちが山のお堂に泊まり込みます。夜中から山に登り参拝する方もいます。

参道の桜（山之神千本桜）は県の名花百選に選ばれ、開花期の4月の例祭には、つづら折りの坂道を麓から山頂へと咲き移る様子を遠方からも見られ、花見も兼ねた参拝客で賑わいます。（豊畷村誌・中央市ホームページから）
シルクの里公園駐車場からトレッキングコース 3.6 km

事務局からのお知らせ

第7回コスモス花見会

日時：平成27年10月10日（土）
 午前10時～午後2時（雨天決行）
 会場：甲斐市岩森コスモス畑
 JA梨北甲斐市双葉集出荷所（広域農道沿い）
 内容：コスモス花見 餅つき 豚汁 おにぎり
 手芸部展示販売 フリーマーケット
 輪投げ（花苗プレゼント）他
 ＊農協まつりと共催
 毎年、イベント売上金の一部で管内小学校へ
 交通安全旗を贈っています。



◇おまじない◇

お願いいたします◇



事務局
望月 孝子

平成27年4月1日付けで、家事援助コーディネーターとして竜王地区から望月孝子さんが採用になりました。

従来の家事援助サービ事業と地域支援事業を担当します。よろしくお願ひします。

安全標語に入選

山梨県SC連合会が募集した平成27年度安全標語135点の中から敷島地区の内藤半之助会員の作品が優秀賞と佳作に選ばれました。入選した標語は平成27・28年度の2年間、連合会の普及啓発活動等に活用されます。

県連合会平成27年度安全標語
 優秀賞
 佳作

「出来映えと 無事故を合わせて 仕事の成果」
 「いのちを守ろうと 思っ気持ちで 事故のもと」

2016年版会員手帳 （全国シルバー作成） 頒布のお知らせ

会員手帳購入希望者は、10月16日(金)までに期日厳守で事務局へお申し込み下さい。1冊272円(税込)です。尚、購入は会員の方に限らせていただきます。

20周年花壇植替え作業

各地区役員を中心に会員の皆様の協力をいただいで本年度も花壇の植え替え作業が行われました。各地区作業日は次の通りです。

- 竜王地区 6月30日（火）
 - 敷島地区 6月28日（日）
 - 双葉地区 6月21日（日）
 - 玉穂地区 6月18日（木）
 - 田富地区 6月13日（土）
 - 豊富地区 7月4日（土）
 - 昭和地区 7月22日（水）
- 色とりどりの花が咲き、行き交う住民を楽しませています。ご協力ありがとうございました。

編集後記

若いころは仕事が、楽しくて自分の中では生涯現役だと思ひ、頑張つて、とても充実してました。しかし、現実には時代の変化の速さと、技術開発の速さについて行くことが大変になり、区切りをつけました。経験は大切にしたいと思つてます。

シルバー人材センターには80歳を超える高齢の方もおられそれぞれに活躍されていて経験を大切にされながら頑張つています。今号では、昨年度から始まった派遣事業を受け入れてくれた事業所の状況と、そこで働く会員の方々の状況を発注者からひとことと、私たちの奮闘記に掲載いたしました。それぞれが目標を持ち、経験を生かしながら頑張つていますがに安心いたしました。（石坂）

編集委員

- 島中 久男・中島 紀佐夫
- 伊藤 龍彦・石坂 とし子
- 深沢 積善
- 小宮山 俊彦・小田切まり子